【公共施設等総合管理計画:施設の適正配置】

第4次上越市公の施設の適正配置計画の中間見直し(改定)について

令和7年6月9日 財務部資産活用課



1 第4次上越市公の施設の適正配置計画について

(1) 適正配置計画の概要

- ・将来にわたる持続可能な行財政運営の確立と、現役世代はもとより次の世代 が過度の負担を負うことなく、安心して暮らすことができるまちづくりに向 けて適正配置の取組を推進することを目的に、令和2年度に計画を策定した。
- 計画期間は、上位計画である上越市公共施設等総合管理計画の終期と整合を 図り、令和3年度から令和12年度までの10年間とし、令和3年度から令和7年度 までを前期計画期間、令和8年度から令和12年度までを後期計画期間とした。
- 前期計画期間では、54施設の適正配置を行うことを目標に取り組んでいる。

(2) 後期計画の策定スケジュールの見直し

- 当初、令和7年度に適正配置計画を改定し、令和8年度から始まる後期計画の 詳細を決定することとしていた。
- しかしながら、適正配置計画の実効性を高めるには、他の主要計画(第7次総合計画、第3次財政計画、第7次行政改革推進計画。計画期間はいずれも令和5年度から令和12年度であり、令和8年度に中間見直しを行う。)の改定と合わせた方が望ましいことから、適正配置計画の改定時期を令和8年度に変更し、令和9年度から後期計画の取組を進めることとする。

1 第4次上越市公の施設の適正配置計画について

(3) 令和8年度の取組

令和8年度の適正配置の取組は、後期計画の策定に関わらず、施設の利用状況や老朽化度、費用対効果などを勘案し、必要な取組を行っていくこととする。

- 前期計画(令和3年度~令和7年度)において、適正配置の取組を予定している施設のうち、遅れが生じている施設
- ▶ 後期計画に位置付けている適正配置の取組を前倒して行う施設
- > その他、取組が必要な施設

【主要計画及び適正配置計画の計画期間】



2 公の施設の適正配置計画(後期計画)について

(1) 第4次上越市公の施設の適正配置計画(後期計画)

ア 計画期間

令和9年度から令和12年度まで(4年間)

イ 適正配置推進の視点

- 施設の実態を踏まえた施設の量と質の最適化
- 公共関与の適正化及び効果的・効率的な利活用に資する管理主体・手法の 見直し
- 利用圏域の設定による配置バランスの最適化
- ※ なお、地域コミュニティの維持のために残すべき施設や機能について、 地域の皆さんと十分に協議しながら、対象施設を検討する。

ウ 策定スケジュール

- 令和7年度中に対象施設の候補を抽出し、関係者や地域と適正配置に向けた協議を行う。
- ・ 令和8年度に地域協議会への説明、市議会所管事務調査、パブリックコメントを経て、他の主要計画の改定と合わせて策定する。

(参考)公共施設等総合管理計画に基づく取組のイメージ

より充実した行政サービスを提供するために、「施設の適正配置」「施設管理の適正化」「受益者負担の適正化」を一体的な取組として検討する。

